

コンテンツ・OS トラック ①

「学ぶ、使える、NIIが展開する 研究データ管理について」

2019年5月29日 (水)
学術総合センター 中会議場B

本セッションの趣旨説明

- オープンサイエンスにおける研究データ共有を支える「研究データ管理」(RDM: research data mangement)は、イノベーション創出への重要な取り組みでもあり、研究プロセスの透明性を高め研究不正防止にも貢献します。
- 本セッションの前半では、学内で研究データや関連情報を適切に管理・共有するためのサービス「GakuNin RDM」を紹介。実証実験フェーズに入ったGakuNin RDMをご試用いただいている3大学からの、進捗のご報告とご意見を伺います。
- セッションの後半では、研究支援者(図書館員、研究支援職員、技術スタッフ)のためのRDM教材であるオンライン講座や、学習に利用する学習管理システム(LMS)について紹介します。

コンテンツ・OS トラック ①

プログラム 14:30-16:30 (120分)

• 14:30-16:00 第1部 研究データ管理のためのシステム

- 14:30-14:45 青木 学聡 (京都大学情報環境機構 准教授)

『ラボラトリでのデータ管理ポータルへの役割』

- 14:45-15:00 杉木 章義 (北海道大学情報基盤センター 准教授)

『GakuNin RDMと北海道大学ハイパフォーマンスインターネットクラウドの連携による研究活動の推進について』

- 15:00-15:15 小川 泰弘 (名古屋大学情報基盤センター 准教授)

『名古屋大学における GakuNin RDM の試用』

- 15:15-15:30 込山 悠介 (国立情報学研究所 助教)

『研究データ管理サービスGakuNin RDMの実証実験と今後の展望』

- 15:30-16:00 パネルディスカッション

- 登壇者 (青木 学聡、杉木 章義、小川 泰弘、込山 悠介)

『いかに学術機関での研究データ管理サービスを定着させるか?』

パネルディスカッション 15:30-16:00

『いかに学術機関での研究データ管理サービスを定着させるか？』
登壇者 (青木学聡, 杉木章義, 小川泰弘, 込山悠介) および会場参加者

ディスカッションテーマとセッションのまとめ

<http://bit.do/of2019-rdm>



コンテンツ・OS トラック ①

プログラム 14:30-16:30 (120分)

- **16:00-16:30 第2部 研究データ管理のトレーニング教材**

- 16:00-16:10 常川 真央 (国立情報学研究所 特任助教)

『JPCOARと国立情報学研究所の連携によるRDM教材開発について』

- 16:10-16:20 古川 雅子 (国立情報学研究所 助教)

『オンライン学習管理システム「学認LMS」の紹介』

- 16:20-16:30 尾城 孝一 (国立情報学研究所 特任研究員)

『学認LMSによるRDMオンライン講座の運用に向けて』